

## 17. 東山油田をはぐくんだ丘陵

(長岡市浦瀬町～比礼周辺)

東山の稜線の北北東 - 南南西方向 地下の地質構造の配列方向。  
 褶曲した地層が山なりになる部分 背斜(はいしゃ)といい、石油や天然ガスがたまりやすい  
 (すきまの多い砂岩層など)。  
 数百万年前に海底に堆積した有機物(プランクトンなど) 地下の温度・圧力で化学変化 石  
 油・天然ガス 一帯が隆起して東山油田。採油。  
 東山油田：明治後期には日本有数の産油量 次第に減産。2010年に閉山。

